

行政相談委員が就任

4月1日付けで総務大臣から委嘱され、石毛英夫さん（二）と佐久間俊雄さん（三川）が行政相談委員に就任されました。また同日付けで森川嘉也さん（蛇園）が再任されました。

行政相談委員は、国や特殊法人の仕事について、苦情や意見・要望などを受け付け、その解決に努め、行政運営の改善に役立てる仕事をしています。相談は無料で、相談内容などの秘密は守られます（相談日は、17ページに載っています）。



▲石毛英夫さん



▲佐久間俊雄さん

沖縄から来た友達との交流

沖縄交流事業



▲かるたとりゲーム。「あった！」と一斉に走り出す子どもたち

2月18日、19日の二日間、旭市の友好交流市村である沖縄県中城村から、中城小と津覇小の5年生12人が旭市を訪れました。18日は食彩の宿いおかで歓迎交流会が開かれ、8月に沖縄を訪問した市内小学校の5年生20人が出迎えました。交流会で沖縄の子どもたちは沖縄郷土芸能「エイサー」を披露、一方市内の子どもたちは「旭音頭サンババージョン」を披露するなど、久しぶりの再会を楽しみました。

翌日は、三川小学校の5年生と交流会を行いました。沖縄の子どもたちは、地元より気温が低いためか「寒い、寒い」と震えていましたが、名刺交換やゲームをするうちに寒さを忘れたようで、夢中で楽しんでいました。すっかり仲良くなった子どもたちは、その後給食を一緒に食べ、短い時間ながら友情をはぐくみました。

高齢者叙勲

昭和14年、教職についてから42年の間、学校教育に携わり、昭和44年からは校長として琴田小学校、豊畑小学校、富浦小学校で学校・家庭・地域の連携を図り、大きな成果を収められました。また、どの子どもにも分かる算数の指導法の研究に努め、算数科教育推進に大きく貢献されました。



瑞宝双光章

関本雄一さん

88歳（口）

見えたかな 夕景に浮かぶ富士の姿

夕陽・夜景鑑賞会

冬の晴れた日は富士山も見える、飯岡刑部岬。その飯岡刑部岬展望館で2月21日、夕陽・夜景鑑賞会が開かれました。この時期見られる、夕焼けに浮かび上がる富士山を一目見ようと、多くの人が刑部岬を訪れました。当日は、水平線に雲がたなびき、残念ながらその景色を見ることはできませんでしたが、無料で配られた甘酒で体を温めたり、展示された夕陽の写真を見たりして楽しんでいました。



▲水平線に日が落ちるのを待つ人たち

FCあさひが2年連続優勝

第3回横芝光町長杯少年サッカー大会

市内外の12チームが出場した横芝光町長杯少年サッカー大会が3月8日、光しおさい公園サッカー場で開かれ、決勝でFCあさひがクレシエンテ成東を2対0で破り、2年連続優勝を果たしました。FCあさひは、予選リーグから決勝戦までの5試合、すべて無失点で勝利と完璧な試合運びを見せました。



▲全試合無失点で優勝のFCあさひ

副市長に 増田雅男さんが就任

平成21年旭市議会第1回定例会の閉会日となる3月23日、副市長を選任することについて市議会の同意が得られ、増田雅男さん（二）が副市長に就任しました。任期は4月1日から4年間です。

増田副市長は、昭和43年4月から39年にわたり旭市職員として勤務し、この間、市長公室長や合併協議会事務局長、参事兼総務課長などを歴任しています。



人権擁護委員が再任



▲吉野直子さん



▲宮野作一さん

法務大臣から委嘱され、吉野直子さん（足川）と宮野作一さん（琴田）が、4月1日付けで人権擁護委員に再任されました。

人権擁護委員は、毎日の暮らしの中で起こる人権に関するさまざまな問題を解決するため、皆さんの相談に応じています。相談は無料で、相談内容などの秘密は守られます（相談日は、17ページに載っています）。

新人戦で大健闘

第16回関東中学校選抜卓球大会

昨年12月、48校が参加した千葉県中学校新人体育大会卓球競技の部で6位入賞を果たした旭二中卓球部が、3月14日に栃木県で開かれた関東大会に出場しました。チームは予選リーグを勝ち抜き決勝トーナメントに進みましたが、惜しくも二回戦進出はなりませんでした。



▲出場選手8人(敬称略)

後列左から高橋徳史(2年)、角崎佳樹(2年)、宮内嵩礼(2年)、高橋直希(2年)
前列左から佐藤昌美(1年)、越川拓己(2年)、椎名祐貴(2年)、宮内章弘(2年)

接戦を制し干潟メッツが優勝

第49回友和会少年野球大会



▲優勝を喜ぶ干潟メッツ

市内6チームを含む16チームが参加した少年野球大会の決勝が2月15日、光スポーツ公園球場で開かれ、干潟メッツが2対1で豊和スポーツ少年団との接戦を制し、優勝を飾りました。なお最優秀選手賞には、林桂大君が選ばれました。

完封勝利！琴田スポーツ少年団

第9回ウォーターフロント杯少年野球大会が2月7日、香取市与田浦運動公園で開催されました。決勝に進んだ琴田スポーツ少年団は、1回の裏に先取した4点を守り抜き優勝。大会3連覇となりました。なお、門倉直樹君が最優秀選手に選ばれました。



▲3連覇を喜ぶ琴田スポーツ少年団の選手たち

泣いて笑って頑張っ、と題し講演

海上公民館文化講演会

初代林家三平さんの奥さん、海老名香葉子さんによる文化講演会が3月1日、海上公民館で開かれました。海老名さんは、「自身の戦争体験から、平和の尊さを語り続けていきたい」「苦しい時代を過ごしてきた人が小さくなっていることはない、堂々と生きていきましょう」などと、満員の会場に語り掛けました。



▲「千葉は大好きです、と講演を締めくくる海老名さん」